

津田校区だより

発行所
津田校区
コミュニティ協議会
福祉委員会
広報部

河内素麺歴史ものがたり

一 はじめに

暑い夏がやってきました。夏と言えば素麺のことを思い出します。今からおおよそ六〇年ぐらゐ前の夏の暑いある日のことだったと思います。私は当時中学生で、素麺のつゆづくりと素麺を茹でるのが役目でした。つゆは昆布・鰹節・塩・醤油を使っています。

鰹節は、小さな箱型をした鰹節削り機で削るのです。堅い鰹の木で作られた箱の上にカンナのような鋭い刃がついていて、固い鰹節を前後に動かして削るとその下の引出しに薄く削られた鰹節が落ちる構造になっています。鰹節が大きい時は削るのは楽なんです。段々と小さくなってくると指を傷つけないように気を付けなければなりません。

河内素麺は味噌や梅干しとともに蔵で大切に眠らせておくのです。二年前のもの、一年前のもの（これらは「老成（ひね）」と呼ばれる）、新しく製造された三箱の大きな河内素麺が大切に保存されていました。寝かすにより一層美味しくなると言われたものです。大きな鍋でお湯を沸かしたのち、古い二年前の箱から五束十束を取り出し

て、沸騰したお湯の中に素早く素麺の束を解いてパラパラと入れ、ほぐれたら差水をしたのち、硬めの素麺をさつと茹で上げ、すぐに冷たい井戸水に浸してすぐに水を切つてサツとザルに移します。素麺つゆに薬味として、刻みネギ、生姜、山葵（ワサビ）、茗荷（ミョウガ）などを入れて食します。その時の津田素麺の喉越しの食感、今も忘れられません。

二 河内素麺の起源

河内素麺の起源については、明らかではありません。しかし、山本甚介氏所蔵の「三之宮旧記」によると、中原氏一族の中に素麺屋東兵衛の名が出てきます。永禄年間（1558～1570）に津田周辺で活躍した人物だと考えられます。素麺屋と呼ばれたこの人物は、素麺製造業を営んでいたと推測することができます。

また、天和年間（1681～1683）に大和三輪から津田の地に製麺法が伝えられたとも言われています。さらに、河崎一郎氏所蔵の「津田素麺開業」によると、「安永年中（1772～1781）、津田村住民山下政右衛門此業ヲ、開き地方人民の食用ニ供ス」とあり、「購

求年ニ増加シ、製造の欠乏ヲ生ジ、同村岡本五郎兵衛ト協力シ、製造ノ術ヲ弘ム」と記されています。

三 山下翁頌徳碑と山下翁のこと

この碑は、山下翁の徳と功績を讃えるために大正三年（1914）六月二十三日、津田区費と七十七名の寄付金で柳の辻に建立されました。この碑文を読むと、山下政太氏が如何に一生を津田に捧げたかを知ることができます。また、津田が誇る偉大な人物であるかが解ります。河内素麺に懸けた情熱は、とても文章ですべてを記すことは出来ません。

しかし、簡単にまとめてみると、河内素麺の質を高めるために組合を作つて、製造に関わる者は組合に入ること。河内素麺を出荷する者は、厳しい検査を受けること。さらに、厳しい取り決めに細かく定めています。

例えば、素麺の原料は、小麦・塩・胡麻油・綿実油に限り、生産地や購入先、購入量もはっきりと取り決められています。製造期間は、十一月～翌年の三月までの寒冷期。粉挽きを行う者は、水車組合の許可を受け、た者に限る等々。

政太氏が政右衛門と名乗っていた明治元年（1868）のある日、当時の津田素麺を大量に扱う京都の大問屋「角二」へ組合の取

引の用事で行った時、そこに集まった諸国の豪商を座敷に請じ、角二の主人から「今日は皆さんへ日本一の御馳走をする」とのことであつたそうです。さて、持ち出された品はと見れば、それは一椀の河内素麺であつて、角二の主人は政右衛門を前にしてこの河内素麺の優れている次第を長々と談じたのでした。このとき、政右衛門はこれほどまでに認められていたのかと強く感じたと言ふことです。遣しおく家くらし

かねもなし
何もなければ死んで罪なし
このような人物が津田におられたのです。

四 津田素麺秘話

津田素麺の誕生には、大和三輪と播州揖保からの素麺製造の出稼ぎに来た若者の活躍が多大な影響を与えています。播州揖保から出稼ぎにきた佐市郎という若者と津田の小嶋家の娘さんとの婚姻が成立したということが古老によつて伝わっています。（枚方歴史を楽しむ会 三宅俊隆）



ごとう動物病院の北側にあります

自転車に安全に乗るために

枚方市交通対策協議会支部長 藤田 勝己

自転車に乗る為の交通ルールを守っていますか？来年4月1日から自転車の交通違反が原付並みに適用されます。信号無視・無灯火・傘さし等危険運転していませんか？

自転車は道交法で原付扱いの為、16歳以上のものが交通違反をした際（青切符制度）が来年4月から始まります。

歩道を通行出来るのは道路標識で認められている場所か13歳未満と70歳以上と身体障害のある人に限られます。

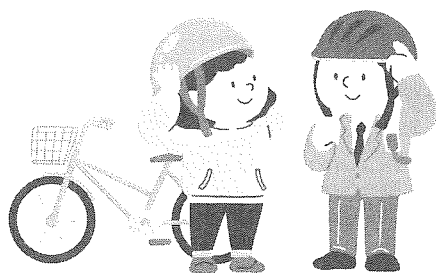
青切符対象の主な違反と反則金①携帯電話使用1万2,000円・②遮断踏切立ち入り7,000円・③信号無視6,000円・④歩道通行等6,000円・⑤指定場所一時不停止5,000円・⑥自転車制動装置不良5,000円・⑦イヤホン、傘さし等5,000円・二人乗り等3,000円になっています。尚、子供を幼児席に乗せる時は例外です。

更に夜間自転車で走行するときは、前照灯と尾灯（又は反射器材）を付けなければなりません。ライトを点けていない場合大変危険です。これに違反の場合「5万円以下の罰金」となります。（6月19日の新聞にて）

飲酒運転は絶対ダメです。運転者だけでなく酒気を帯びて自転車を運転する可能性のある人に自転車を提供したり、酒を提供してもいけません。違反すると「5年以下の懲役又は100万円以下の罰金」等になります。（これは警察庁が行った意見公募が歩道通行の意見が多く）自転車の罰則が重すぎるとの意見が多いため青切符の反則金が3千円～1万2千円で対象は16歳以上という事です。

その他飲酒運転、あおり運転等危険運転は赤切符の対象で刑事罰です。

2023年4月1日から自転車利用者に対し乗車用ヘルメットの着用が努力義務になっています。ヘルメットの着用は非着用に比べ着用時の死亡率が半減しています。命を守るためにヘルメットを着用しましょう。



献血

ありがとございしました

今年の献血は、六月二十一日十時～十二時までの二時間でした。猛暑の日となりましたが、開始時刻以前にお越しいただいた方、五十九回目、三十七回目と継続して献血している方、初めての方など、四百ミリリットルで二十人。一人約三十分の採血をしていただきました。昨年は午前午後の四時間で、二十人でしたから、大きな変化です。

土曜日に設定したこと、平和堂さん内に、大きな献血ポスターを掲示していただいたこと、早めに区の見学・ポスターなど広報周知がなされたことなどが原因と思われる。

来年度は、この経験をもとに「献血は身近な人助け」を実施したいと思えます。ご協力よろしくお願いします。



「笑顔あふれる津田小学校」

を目指して

枚方市立津田小学校 校長 岩本 真治



山田東小学校より、赴任してまいりました校長の岩本真治と申します。

20年以上前のことですが、戦時中に津田小学校で教員として勤務されていた方からお話を伺う機会がありました。津田駅に焼夷弾が落とされ、負傷者を目の当たりにされたことや、本校の運動場が芋畑になっていた、子どもたちは授業どころではなく、食料生産に従事していたことなどをお話されていました。現在の運動場を眺めながら、その話を思い出し、明治・大正・昭和・平成・令和と、歴史の教科書に出てくるような激動の時代を子どもたちとともにくぐり抜け、脈々と刻んできた本校の歴史の深さを実感されました。

さて、令和の現代において、子どもたちが食糧生産を担うことはありませんが、学校における現代的課題は本校も例外ではありません。急速かつ激しい変化が行う現代の社会を子どもたちが生き抜くためには基礎的・基本的な知識・技能

の習得に加え、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力が必要とされています。これらの力を獲得するために学校は学習意欲の向上、多様な人間関係を結んでいく力を重視しなければなりません。

本校では、「笑顔あふれる津田小学校」を目指して、子どもたちが前向きな気持ちで学校生活を送ることができるよう、ポジティブ行動支援（子どもたちの頑張りを認め、善行を称賛する取り組み）を推進してまいります。

そして、子どもたちには、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し行動できる資質や能力を高めてほしいと願っています。また、自らを律しつつ、他者と協調し、他者を思いやる心や感動する心をもった人間に成長してほしいと願っています。

保護者の皆様や地域の皆様には、引き続き、本校の学校教育に、ご支援・ご協力賜りますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。

「共に育む」を大切にして

枚方市立津田中学校 教頭 伊藤 一希



四月に教頭として津田中学校に着任いたしました伊藤一希と申します。六月に津田校区の地域活動に初めて参加しました。「クリーン津田大作戦」です。「大作戦」という名のとおり、参加者数は総勢約一三六〇名！規模の大きさと地域の方々のパワーに驚きました。子どもたちの学校のために尽力してくださる皆様のお姿を見て、感銘を受けました。

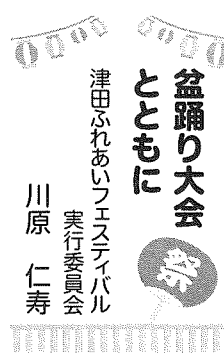
クリーン津田大作戦のあと、津田中学校ではPTAボランティアの保護者の方々が花壇の手入れをしてくださいました。彩のきれいな花や、夏を感じられるひまわりなどが植えられていました。苗植えをしてくださった保護者様より「子ども達が、花壇を見て気持ちが明るくなってくれたら嬉しいです」という温かいメッセージをいただきました。愛情のこもった花々を子どもたちが目にする日が待ち遠しく、楽しみです。

もう一つ、私が楽しみにしておりますことは、春日神社の秋祭りです。私が子どものころ、祭りは楽しみの一つでした。大人になってからは、走り回って着崩れた浴衣姿の息子たちが、輪投げやくじ引きをしたり、綿飴を食べたり、一緒に花火を見た楽しい思い出があります。コロナ禍を機に各地で祭りが減少している中、校区に祭りがあると知り、嬉しくなりました。

少子高齢化、核家族化、ライフスタイルの変化など、様々な要因によって地域コミュニティの希薄化が社会課題となっている中、子どもたちが地域の方々と一緒に活動したり、行事に参加することは、地域との「つながり」を感じられる貴重な機会であると思います。子どもたちが安心して暮らせるよう、地域の皆様から信頼され、地域とともにある学校づくりに尽力してまいる所存です。今後とも、地域活動、PTA活動等にご支援・ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

盆踊り大会 とともに

津田ふれあいフェスティバル 実行委員会 川原 仁寿



第3回「津田ふれあいフェスティバル」をアル・プラザ北駐車場で3月23日に開催致しました。津田区の役員の方々にお手伝いいただき、また天候にも恵まれ無事催行することが出来ました。皆様のご協力本当にありがとうございました。

枚方津田高校吹奏楽部の演奏、和太鼓の勇壮な演舞は会場を大いに盛り上げてくれました。キッチンカーなど30を超えるお店も賑わい、たくさんの方の笑顔に触れる事が出来ました。

多くの地域の方が参加いただけよう、ご意見をお聞かせいただきながら9月7日（日）に第4回「津田ふれあいフェスティバル」の開催を企画しています。

今回は「スターダスト河内」の皆様の協力を得て「津田区盆踊り大会」を復活し、前回よりもにぎやかで楽しい地域の文化祭「津田ふれあいフェスティバル」にしたいと考えています。

令和7年度活動計画

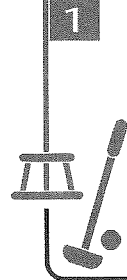
月	校区コミュニティ協議会	校区福祉委員会
4	役員会(合同) 春の全国交通安全運動	役員会(合同) 春の全国交通安全運動
5	総会	総会
6	クリーン津田大作戦協力 役員会(合同) 青少年部会	クリーン津田大作戦協力 役員会(合同) 青少年部会 ふれあいいきいきサロン 血
7	役員会(合同) 校区だより発行 元気づくり地域づくり会議 夏休み一斉パトロール	役員会(合同) 校区だより発行 元気づくり地域づくり会議 夏休み一斉パトロール 子育てサロン
8	役員会(合同) 夏休み一斉パトロール	役員会(合同) 夏休み一斉パトロール
9	秋の全国交通安全運動 津田ふれあいフェスティバル 青少年部会	秋の全国交通安全運動 ふれあいいきいきサロン 青少年部会
10	役員会(合同) 秋まつりパトロール	子育てサロン 秋まつりパトロール
11	ふれあい子どもまつり(仮称) 津田小防災教育の実施 ミニ運動会 元気づくり地域づくり会議	ふれあい子どもまつり(仮称) ミニ運動会 民生委員・児童委員一斉改選 元気づくり地域づくり会議
12	役員会(合同) 冬休み一斉パトロール	役員会(合同) ふれあいいきいきサロン 冬休み一斉パトロール
1	新年合同会議(幹事会) 役員会	新年合同会議(幹事会) ふれあいいきいきサロン 小学生との給食交流会
2	自主防災訓練 校区だより発行 役員会	子育てサロン 福祉サロン 校区だより発行 春まつり作品展
3	グラウンドゴルフ大会 役員会(合同) 青少年部会 春休み一斉パトロール 津田ふれあいフェスティバル	ふれあいいきいきサロン 青少年部会 春休み一斉パトロール

津田校区の人口・世帯数・高齢化率(65歳以上/人口)

(令和7年6月1日現在)

- ・男性 5,497人 ・女性 5,556人 計 11,053人
- ・世帯数 5,517世帯
- ・高齢化率 29.6% 市全体 29.1%
- 65歳以上 男性 1,447人 女性 1,823人
計 3,270人

令和7年3月8日(土)開催
津田小学校
グラウンドゴルフ



津田小学校にてグラウンドゴルフを開催しました。当日は春の訪れを感じさせる穏やかな陽気に恵まれ、絶好のグラウンドゴルフ日和となりました。

津田小学校の校長先生・教頭先生にもご参加いただき、和やかな雰囲気の中、このイベントは、津田小学校の皆さんの健康増進と地域の



約40名の参加者とスタッフが交流を深めながら、2ラウンド(全16ホール)を回りのびのびとプレーを楽しみました。

今回は順位をつけることよりも、「身体を動かすこと」や「世代を超えて一緒に楽しむこと」を大切に、初めての方からベテランまで混合でプレー。笑顔あふれる、心温まるひとときとなりました。

つながりを深めることを目的として開催されています。近年は参加者の減少が課題となっていますが、今後も地域の皆さんが気軽に参加できるような取り組みを続けてまいります。ご参加いただいた皆さま、そして運営を支えてくださったスタッフの皆さまに、心より感謝申し上げます。

グラウンドゴルフの簡単なルール

グラウンドゴルフは、専用のクラブとボールを使って、決められたホールポスト(ゴール)に向かってボールを打ち、できるだけ少ない打数で入れることを目指すスポーツです。

通常は8ホールを1ラウンドとして回ります。

年齢や体力に関係なく誰でも楽しめるのが特徴で、地域交流や健康づくりに最適です。

編集後記

一面には、三宅さんの執筆で「津田素麺」の歴史をまとめている。これだけの紙面に伝統の河内素麺を書く苦労が偲ばれる。▼素麺作りを継いでおられる藤井さんにお聞きすると、高名な作家が毎年買い求められる、という。全国的に知られる日が来ることを夢見たい。▼伝統を継ぐのは難しい。津田の農家の米作りも大変だろうと思う。▼社会の変動があっても日本人として変わってはいらないこともあるだろう。今一度未来を築く子ども達のために私達ができることを考えたい。

*** 退任のお知らせ ***

保護司

北川順清さんが1月24日付けで退任されました。
長い間ありがとうございました。